

<b>件名:</b> プロビデンスファイナンシャル <b>支援(チャリティケア)ポリシー - ワシントン州</b>	<b>ポリシー番号:</b> PSJH RCM 002 WA	
<b>部:</b> 収益サイクル管理	<input checked="" type="checkbox"/> 改訂 <input type="checkbox"/> 新機能 <input type="checkbox"/> 見直し	<b>日付:</b> 2022/06/01
<b>エグゼクティブスポンサー:</b> キンバリー・サリバン、SVP最高収益サイ クル責任者	<b>ポリシー所有者:</b> エグゼクティブディレクター 財務カウンセリ ング	
<b>承認者:</b> SVP 最高収益サイクル責 任者	<b>実装日:</b> 07/01/2022	

プロビデンスはカトリックの非営利医療組織であり、すべての人、特に貧しい人々や脆弱な人々に奉仕するという使命へのコミットメント、思いやり、尊厳、正義、卓越性、誠実さというコアバリュー、そして医療は人権であるという信念によって導かれています。各プロビデンス病院の哲学と実践は、緊急かつ医学的に必要な医療サービスは、支払い能力に関係なく、私たちが奉仕する地域社会の人々が容易に利用できるということです。

#### スコープ:

このポリシーは、ワシントン州のプロビデンス・ワシントン(「プロビデンス」)病院、およびワシントン州のプロビデンス病院が提供するすべての緊急、緊急、およびその他の医学的に必要なサービス(実験的、調査的、または選択的ケアを除く)に適用されます。このポリシーの対象となるプロビデンスの病院のリストは、別紙Aの対象施設リストにあります。

本方針は、改正後の1986年内国歳入法典第501条(r)項に合致する方法で解釈されるものとする。当該法律の規定と本ポリシーとの間に矛盾がある場合、当該法律が優先するものとします。

#### 目的:

この方針の目的は、プロビデンス病院が提供する医療上必要な救急およびその他の病院サービスの全部または一部を支払うことができない適格な個人に、経済的支援(慈善ケア)を提供するための公正、非差別的、効果的かつ統一的方法を確保することです。

このポリシーの目的は、すべての連邦法、州法、および地方法を遵守することです。本ポリシーおよび本書の財政支援プログラムは、プロビデンスが所有、リース、または運営する各病院の公式財政支援ポリシー(「FAP」)および救急医療ポリシーを構成します。

#### 政策:

プロビデンスは、医療上必要な救急医療やその他の病院ケアにアクセスする上でサービスの支払い能力が障壁であり、代替の補償源が特定されていない場合、適格な低所得、無保険、および保険未加入の患者に無料または割引の病院サービスを提供します。患者が資格を得るには、このポリシーに記載されている資格要件を満たす必要があります。

専門の救急部門を有するプロビデンス病院は、個人が財政援助を受ける資格があるかどうかにかかわらず、利用可能な能力と一致する緊急医療状態(緊急医療労働法の意味の範囲内)を差別なくケアします。プロビデンスは、年齢、人種、肌の色、信条、民族性、宗教、国籍、婚姻状況、性別、性的指向、性自認または性表現、障害、退役軍人または軍人の地位、または連邦、州、または地方の法律で禁止されているその他の根拠に基づいて、財政援助の決定を行う際に差別しません。

プロビデンス病院は、緊急医療スクリーニング検査と安定化治療を提供するか、または**42 C.F.R 482.55.Providence**に従って、そのような移転が適切であれば個人を紹介および譲渡します緊急医療の提供を妨げる債権回収活動を許可するなど、個人が緊急医療を求めるのを妨げる行動、入院慣行、または方針を禁止します。

**プロビデンスFAPの対象となる専門家のリスト:** 各プロビデンス病院は、このポリシーの対象となっている医師、医療グループ、またはサービスを提供する他の専門家のリストを具体的に特定します。各プロビデンス病院は、コピーを要求するすべての患者にこのリストを提供します。プロバイダリストは、プロビデンスのウェブサイト([www.providence.org](http://www.providence.org))でもオンラインで見つけることができます。

**財政援助の適格性要件:財政援助** は、無保険および被保険の患者および保証人の両方に利用可能であり、そのような援助がこの方針および患者への許容可能な給付を規定する連邦法および州法と一致している場合。プロビデンス病院は、患者に収集努力を向ける前に、プロビデンス病院が提供するケアの全部または一部が利用できる可能性のある第三者の補償の有無を判断するために合理的な努力を払います。患者またはその保証人が、第**74.09章RCW**に基づく中間支援プログラムを通じて適切的な医療保険の対象と判断された場合、プロビデンスの病院は、そのような補償を申請することで患者または保証人に援助を提供します。患者またはその保証人がプロビデンス病院に協力し、そのような補償を申請するのを支援するための合理的な努力を怠った場合、財政援助は拒否されることがあります。プロビデンス病院は、金銭的援助および適切的補償の申請プロセス中に、身体的、精神的、知的、または感覚的な欠陥、または責任当事者の申請手続きの遵守を妨げる可能性のある言語障壁を考慮して、患者または保証人に不当な負担をかけません。州または連邦のプログラムに対して明らかにまたは断固として不適格である、または過去**12ヶ月**間に不適格とみなされた患者は、財政援助を受けるためにそのようなプログラムを申請する必要はありません。

適格な財政援助残高には、自己負担、プロビデンスが参加していないプランからの補償を受けた被保険者に対する料金、被保険者に関連する共同保険、控除額、および自己負担額が含まれますが、これらに限定されません。メディケアの不良債権として請求された控除額および共同保険金額は、慈善ケアの報告から除外されます。

財政援助を求める患者は、標準的なプロビデンス財政援助申請書に記入しなければならず、適格性は、サービス日または申請日のいずれか低い収入額と最大の財政的ニーズを示す時点での財政的ニーズに基づいています。患者は、以前の申請が部分的に拒否または承認された場合でも、財政状況が変わった場合、援助を再申請することができます。入院中及び退院中、請求又は回収に関する書面による連絡、患者がアクセス可能な請求又は金融サービスエリア、病院のウェブサイト、支払い協議中の口頭通知、並びに大量の入院患者及び外来患者のエリアにおける看板に関する情報を提供することにより、患者に財政援助の利用可能性を通知し、通知するために合理的な努力が払われる。入院や救急部門など。翻訳は、病院のサービスエリアで人口の**10%以上**が話すあらゆる言語で利用可能になります。

**財政援助の申請:患者または保証人は**、プロビデンス省または以下の手段で無料で利用可能な財政援助申請書を要求し、提出することができます:退院時または退院前に患者の金融サービススタッフに、援助が要請され、記入された文書とともに提出されたことを通知する;郵便、または [www.providence.org](http://www.providence.org) を訪問し、完成した申請書を書類とともにダウンロードして提出します。財政援助を申請する人には、患者が疲れ果てたかどうか、または第三者の支払い源の資格がないかどうかのレビューを含む予備スクリーニングが与えられます。

各プロビデンス病院は、患者が財政援助申請書を完了し、プロビデンスの財政援助または政府資金による保険プログラムからの財政援助の適格性を判断するのを支援するために、指定された人員を利用できるようにしなければならない(該当する場合)。通訳サービスは、質問や懸念に対処し、財政援助申請書の完了を支援するために利用可能です。

財政援助を申請する資格がある可能性のある患者または保証人は、当事者の収入が関連する連邦および州の規制に従って最低**FPL**を下回っていることを知った場合、いつでも適格性の決定を支援するために十分な文書をプロビデンスに提供することができます。

プロビデンスは、当事者の所得が連邦貧困基準の200%を下回っていることを知った時点で、資格の決定はいつでも行うことができることを認めています。さらに、プロビデンスは、貧困者としての患者の地位の最初の決定のみに基づいて財政援助を与えることを選択することができます。このような場合、書類は必要ない場合があります。

**個々の財政状況:**患者の収入、特定の金銭的資産、および費用は、患者の個々の財政状況を評価するために使用されます。プロビデンスは、個人の資産の存在、可用性、および価値を判断するために合理的に必要なかつ容易に入手できる資産に関する情報のみを求めます。プロビデンスは、メディケア・メディケイド・センター(CMS)がメディケア費用報告のために要求する資産に関する情報を検討し、収集します。この情報は、現金に転換可能で、患者の日常生活に不要な資産の報告を含み得る。貨幣資産には、主たる住居の持分、401(k)プラン以外の退職金プラン、前払いの埋葬契約または埋葬地、10,000ドル以下の価値の生命保険契約、および1台の自動車、ならびに雇用または医療目的に必要な場合は2台目の自動車、ならびに2人家族のための最初の10,000ドルの金銭的資産が含まれてはならない。残りの金銭的資産価値の50%、または追加の家族1人あたり1,500ドルのいずれか大きい方。重複した形式の検証は要求されません。貨幣資産の検証に必要な当座預金明細書は1つだけです。文書が入手できない場合は、患者または保証人からの書面と署名入りの声明で十分です。収集された資産情報は、収集活動には使用されません。Mの1つの資産は、患者または保証人の収入が連邦貧困基準の300%以下である場合、適格性の決定には使用されません。

**所得資格:**連邦貧困レベル(FPL)に基づく所得基準は、無料または割引ケアの適格性を判断するために使用されるものとします。詳細については、別紙Bをご覧ください。

**決定と承認:**患者は、完成した財政援助申請書と必要な書類の提出から14日以内にFAP適格性決定の通知を受け取ります。申請書が受領されると、適格性の書面による決定が患者に送付されるまで、特別な回収努力が保留されます。病院は、病院が不正確または信頼できないと判断した情報に基づいて、援助の適格性を判断することはありません。

**紛争解決:**患者は、拒否通知の受領後30日以内に関連する追加文書を病院に提供することにより、財政援助の不適格性の決定を不服として上訴することができます。すべての上訴は審査され、審査で却下が確認された場合、必要に応じて法律に従って、書面による通知が保証人と国務省に送信されます。最終的な控訴手続きは、病院による拒否の受領後10日以内に終了します。異議申し立ては、プロビデンス地域ビジネスオフィス、私書箱3268、ポートランド、または97208-3395に送付することができます。

**推定慈善事業:**プロビデンスは、完全な財政援助申請以外の手段により、患者の口座残高に対する慈善調整を承認することができます。このような決定は、公的に入手可能な財務またはその他の記録(世帯収入、世帯規模、信用および支払い履歴を含むがこれらに限定されない)に基づいて支払い能力を評価する、業界で認められた財務評価ツールを使用して推定ベースで行われます。

**その他の特別な状況:**メディケイドやその他の政府主催の低所得者支援プログラムなどのFPL認定プログラムの対象となる患者は、貧乏人とみなされます。したがって、そのような患者は、プログラムが支払いを拒否し、料金が患者に請求可能であると判断した場合、財政援助を受ける資格があります。未払料金に起因する患者口座残高は、完全な慈善償却の対象となります。以下に関連する医学的に必要なサービスを含みますが、これらに限定されません。

1. 入院拒否
2. 入院治療期間の拒否
3. 対象外のサービス
4. 治療承認要求 (TAR) の拒否
5. 補償範囲の制限による拒否

**壊滅的な医療費:**プロビデンスは、その裁量により、壊滅的な医療費が発生した場合に慈善団体を認可することができます。これらの患者は個別に取り扱われます。

**緊急時:** 国家または州の緊急事態の際には、プロビデンスの裁量により、壊滅的な費用の援助とは無関係に、財政援助を受けることができます。

**経済的支援の対象となるすべての患者の料金の制限:** 上記のカテゴリーの援助のいずれかを受ける資格のある患者は、以下に定義する総費用の「一般的に請求される金額」(AGB)の割合を超えて個人的に責任を負うことはありません。

**合理的な支払い計画:** 患者が部分的な財政援助のために承認され、まだ未払い残高があると、PSJHは支払い計画の取り決めを交渉します。合理的な支払いプランは、患者が財政援助申請書に記載した生活費の控除を除いて、患者または家族の月収の10%以下の毎月の支払いで構成されなければならない。

**請求および回収:** 利用可能な割引の適用後に患者または保証人が支払うべき未払い残高がある場合は、回収を参照することができます。未払い残高の回収作業は、FAP適格性の最終決定が下されるまで停止されます。プロビデンスは、収集機関が特別な収集行為を行うことを実行、許可、または許可しません。プロビデンスの請求および回収の慣行については、各プロビデンス病院の登録デスクで無料で入手できるプロビデンス病院のポリシー、または [www.providence.org](http://www.providence.org) をご覧ください。

**患者の払い戻し:** 患者または保証人がサービスの支払いを行い、その後、無料または割引ケアの対象と判断された場合、FAP対象期間中にこれらのサービスに関連して行われた支払いのうち、支払い義務を超えるものは、州の規制に従って返金されます。

**年次レビュー:** このプロビデンス財政援助(チャリティケア)ポリシーは、指定された収益サイクルのリーダーによって毎年見直されます。

#### 例外:

上記の範囲を参照してください。

#### 定義:

このポリシーの目的上、次の定義と要件が適用されます。

1. 連邦貧困レベル(FPL):FPLとは、米国保健福祉省によって連邦登録簿に定期的に更新される貧困ガイドラインを意味します。
2. 一般請求額(AGB):健康保険に加入している患者に対して緊急ケアやその他の医療上必要なケアに対して一般的に請求される金額は、このポリシーではAGBと呼ばれます。プロビデンスは、救急または医療上必要なケアに対する病院の総費用に、メディケアおよび商業支払者の下で許可された請求に基づく固定割合を掛けることによって、各プロビデンス病院に適用されるAGBの割合を決定します。各プロビデンス病院で使用されるAGBの割合とその計算方法を詳述した情報シートは、[www.providence.org](http://www.providence.org) または1-866-747-2455に電話してコピーを要求することで入手できます。
3. 特別回収措置(ECA):ECAは、法的または司法的手続きを必要とする行為として定義され、債務を他の当事者に売却したり、信用機関や機関に不利な情報を報告したりすることが含まれます。この目的のために法的または司法的手続きを必要とする行為には、先取特権が含まれます。不動産の差し押さえ;銀行口座またはその他の個人財産の添付または差し押さえ。個人に対する民事訴訟の開始個人の逮捕を引き起こす行為個人を身体的愛着の対象にする行為。そして賃金の飾り付け。



参照：

<i>Internal Revenue Code Section 501(r); 26 C.F.R. 1.501(r)(1) – 1.501(r)(7)</i>
<i>Washington Administrative Code (WAC) Chapter 246-453</i>
<i>Revised Code of Washington (RCW) Chapter 70.170.060</i>
<i>Emergency Medical Treatment and Labor Act (EMTALA), 42 U.S.C. 1395dd</i>
<i>42 C.F.R. 482.55 and 413.89</i>
<i>American Hospital Associations Charity Guidelines</i>
<i>Providence Commitment to the Uninsured Guidelines</i>
<i>Provider Reimbursement Manual, Part I, Chapter 3, Section 312</i>

### 別紙A – 対象施設一覧

Providence Hospitals in Washington	
Providence Centralia Hospital	Providence St. Joseph's Hospital
Providence Mount Carmel Hospital	Providence Regional Medical Center Everett
Providence St. Peter Hospital	Providence Sacred Heart Medical Center and Children's Hospital
Providence Holy Family Hospital	Providence St. Mary Medical Center

### 別紙B - プロビデンスワシントン病院の所得資格

もし。。。	そうしたら。。。
家族の規模に合わせて調整された年間世帯収入が、現在のFPLガイドラインの300%以下である。	患者は財政的に貧窮していると判断され、患者の責任額の100%償却を受ける資格があります。
家族規模に合わせて調整された年間世帯収入は、現在のFPLガイドラインの301%から400%の間です。	患者は、患者の責任額の元の料金から75%の割引を受ける資格があります。
家族規模に合わせて調整した年間世帯収入が400%以下で、患者が過去12ヶ月間にプロビデンス病院で年間家族の20%を超える総医療費を負担した場合 収入、家族規模に合わせて調整、このポリシーの対象となるサービスの場合、	患者は、患者の責任額に対して100%の慈善給付を受ける資格があります。